

報道関係者各位

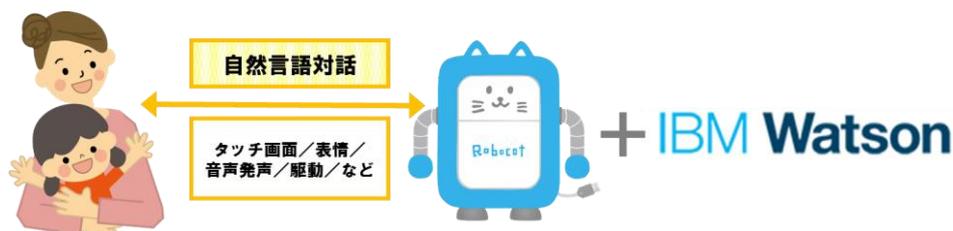
当社グループのタケロボが IBM Watson エコシステムプログラムに参加

～ロボットと IBM Watson を連携し利用シーンを拡大～

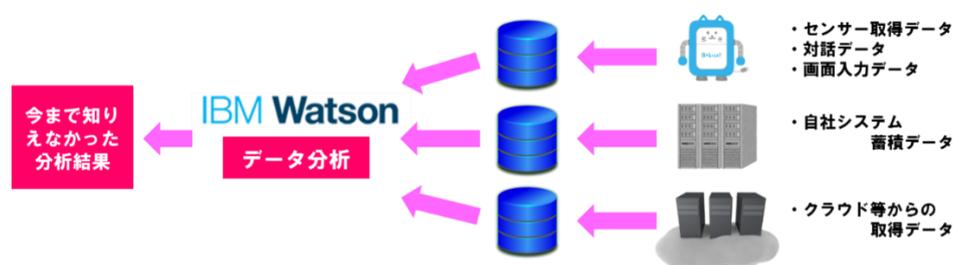
当社の子会社であり、サービスロボットの開発、販売を手掛けるタケロボ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 竹内 清明 以下「タケロボ」)は、ソフトバンク株式会社が日本アイ・ビー・エム株式会社と共同で展開する、「IBM Watson エコシステムプログラム(注1)」への参加のため、パートナー契約を締結しましたので、お知らせ致します。

IBM Watson エコシステムプログラムには、IBM Watson (注2)を活用したアプリケーションやサービスを提供する「ビジネスパートナー」と IBM Watson を活用したアプリケーションの開発や導入に関するコンサルティング、技術支援を行う「テクノロジーパートナー」の2種類があり、タケロボはその両方に選定されました。今後は、タケロボのロボットとともに、以下に紹介する IBM Watson の提供ならびに開発を行ってまいります。

タケロボが提供しているロボコット(注3)などのロボットは、ロボット単体での稼働に加え、ITシステムと連携した稼働も得意としています。ロボット単体の稼働においては、これまでのタッチ画面、表情、音声発声、駆動、などでのやりとりに加え、IBM Watson による自然言語対話でのコミュニケーションも可能になり、利便性が大幅に向上するとともに、利用シーンの拡大が見込まれます。



ロボットとITシステムが連携した場合において、IBM Watson と接続することにより、自然言語対話のみならず、IBM Watson の高度な分析能力の発揮が見込まれます。当社グループには株式会社アイアクト、株式会社スプラシアの2社のシステム会社があり、ロボットとITシステムをトータルに提供することが可能です。ロボットのセンサー、画面、対話、などにより取得する多様なデータとITシステムが保有するビッグデータを合わせ、IBM Watson で分析することにより、従来のシステムでは導くことができなかった新たな発見を期待することができます。



PRESS RELEASE

今回の IBM Watson エコシステムプログラムへの参加により、ロボットとITシステムに加え IBM Watson を提供することで、より一層、多くの方々に喜ばれ、役立つロボット、システム、サービスの提供に取り組んでまいります。

(注1)IBM Watson エコシステムプログラム

詳細につきましては、以下の URL をご参照頂きますよう、お願い致します。

<http://tm.softbank.jp/watson/partner/>

(注2)IBM Watson

詳細につきましては、以下の URL をご参照頂きますよう、お願い致します。

<http://ibm.biz/watsonjp>

(注3)ロボコット

詳細につきましては、以下の URL をご参照頂きますよう、お願い致します。

<http://www.takerobo.co.jp/robocot/>

※IBM Watson は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

以上

■本件に関するお問い合わせ先

タケロボ株式会社 広報担当 岡田
〒104-0045 東京都中央区築地一丁目13番14号 NBF東銀座スクエア
Tel: 03-6821-9751 Mail: info@takerobo.co.jp